

上級班長として

《スカウト》 静岡6隊 富士宮第21団 ベンチャー隊 鈴木純

僕は第17回日本スカウトジャンボリーに参加し、多くの知識と経験を得る事が出来ました。僕は今回上級班長としてジャンボリーに参加し、スカウトの代表として務まるかなと不安でした。

僕がジャンボリー期間中に一番感じたのは時間と言葉の大切さです。炊事の支度やプログラム出発前の荷物のパッキング、就寝準備などやらなければいけない事が多い中で、最初はどの指示をすれば良いのか分かりませんでした。そして、目安の時間ギリギリまで作業が終わっていなかったり、慌てながら作業していたりする姿を見てどのように指示をすれば時間を使って効率良く行動してもらえるんだろうかと考えました。そして、スカウト一人一人をしっかり見て昨日よりも成長している所を褒めました。さらに、スカウトの行きたい場所を聞いて速く終わったら〇〇に行こうと言い、余った時間でその場所に行ったりしました。そうしていく内に、スカウト一人一人が積極的に動き、分からない事を質問するようになって自主的に行動するようになりました。毎日成長するスカウトを見て、驚きと同時に嬉しい気持ちでいっぱいでした。

そして、初めて人の上に立ち指導する立場になって、言葉の重要さと責任感の重さを痛感しました。今回のジャンボリーを通して分かった事や新たな課題を見つける事が出来、これからのスカウト活動や日々の生活に生かしていきたいです。